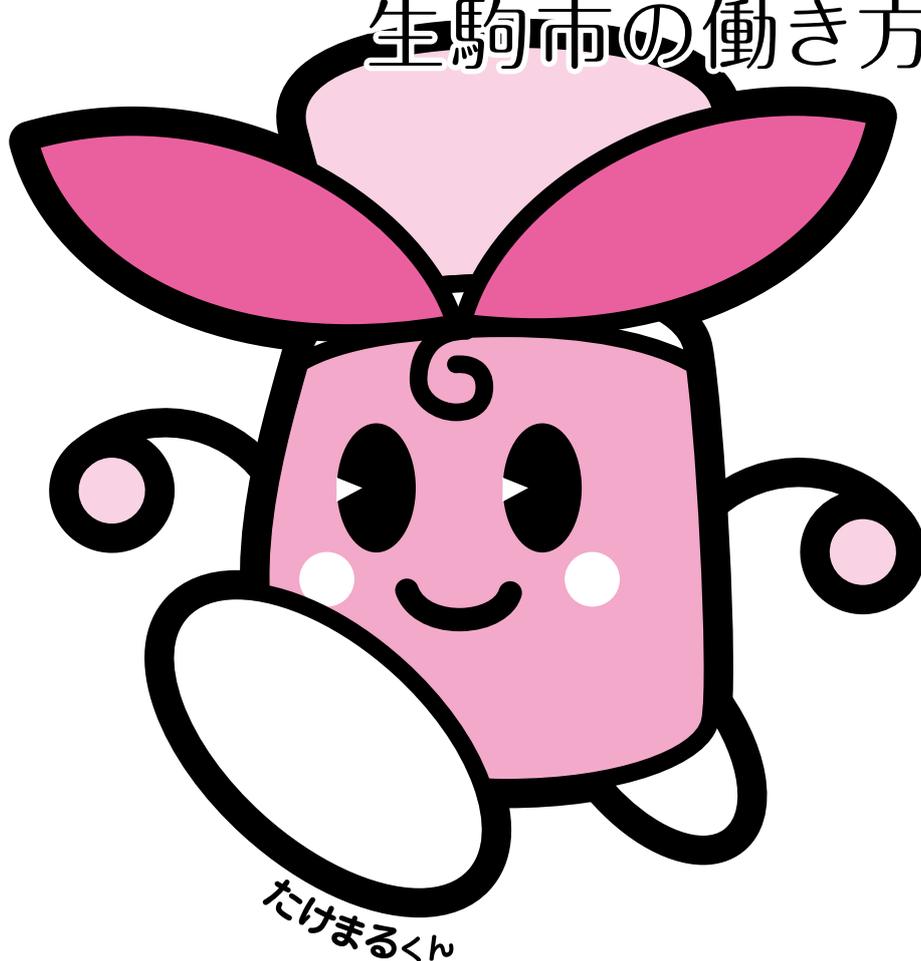


Vivid You & I

2018年3月
Vol.42

「自治体3.0を実現するための 生駒市の働き方改革」



主な内容

- 自治体3.0を実現するための生駒市の働き方改革 2~3
- 男女共同参画用語辞典 4~5
- 新刊本の紹介 6~7
- 男女共同参画プラザのインフォメーション 8

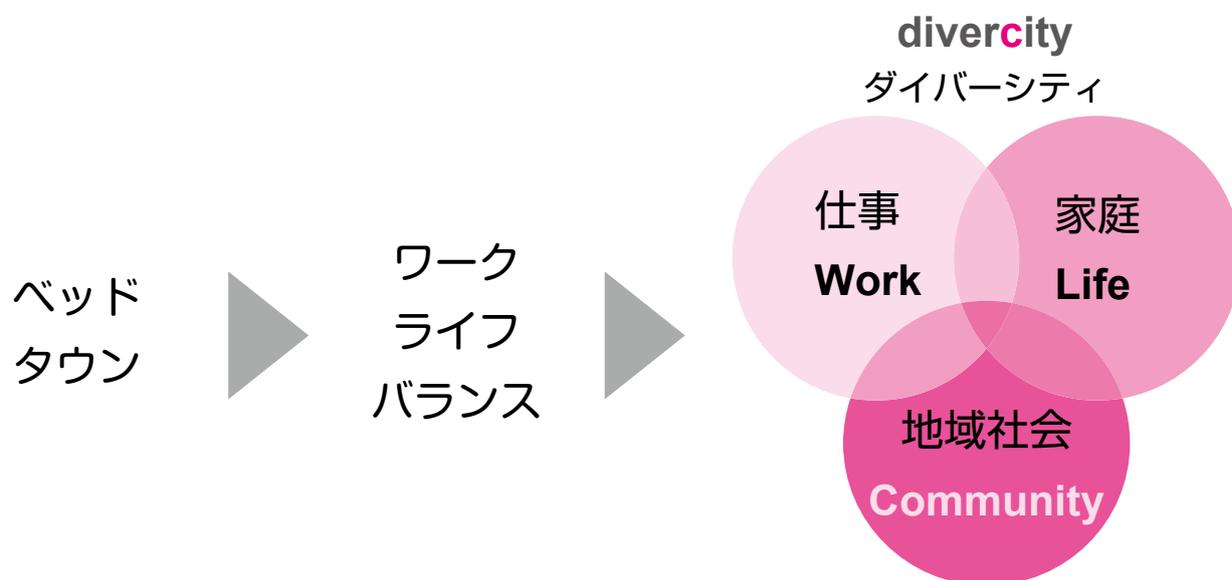
「Vivid」はあざやかな、生き生きとした、活発な、はつらつとしたという意味の英語です。「You & I」は本市の男女共同参画行動計画にも用いたとおり、女性と男性のパートナーシップを意味する言葉です。「女性も男性もいきいきと生きることができる」という、男女共同参画社会の理念を明確に表わす言葉として、愛称に決めました。

【自治体3.0を実現するための生駒市の働き方改革】

自治体3.0のまちづくり

	自治体2.0	自治体3.0
市民との関係	市民=お客様	・市民と共に汗をかく ・協働、協創
基本目的	差別化	価値創造
コンセプト	・ニーズに応えるのが行政 ・民間企業に負けない!	・市民がまちを楽しくする、楽しむ ・PRも市民力で
ターゲット	・市外の人を呼び込む!	・市内在住者の満足度UP ・(結果として)人口流入、増加

めざすべきまちの姿



ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスへ

◆生駒市での取組み事例◆

1 時間外勤務（残業）の削減

- 「時間外勤務命令の運用に関する指針」の策定
- 取組みの効果：人員削減しながら、7年間で約5億円を削減
(7,100万円／年平均)
- 残業削減は目的ではなく、自治体 3.0・地方創生のための手段

2 県内初のイクボス宣言

- 女性も男性も共に育児をするための取組み
- イクボス充実度アンケート調査 全国4位（関西1位）
- 父親の配偶者出産休暇・妻の育児休暇取得率 100%(H28年度)

3 子育て職員へのフォロー

- LINE グループと HP を活用し、書類申請や人事異動等の情報を発信
- 『仕事と子育て両立支援ハンドブック』を作成
- ママボノ（ママのプロボノ）活動の参加呼びかけ

4 子ども参観日

生駒市職員の子どもが、お父さん、お母さんの仕事を見学・体験する

5 副業（地域貢献活動）の促進

地域貢献活動で報酬を得ることも可能に

6 ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス宣言

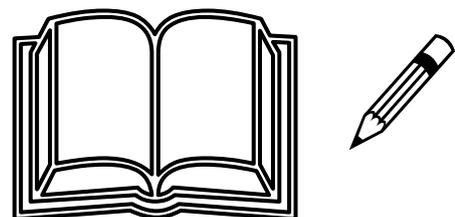
- 労使連携による具体的な取組みの推進
- コミュニティ活動（地域活動）の推進

男 女 共 同 参 画

用 語 辞 典

用 語	意 味
M字カーブ	<p>日本の女性の労働力率を年齢階級別にグラフ化したとき、30歳代を谷とし、20歳代後半と40歳代後半が山になるアルファベットのMのような形になること。</p> <p>これは、結婚や出産を機に労働市場から退出する女性が多く、子育てが一段落すると再び労働市場に参入するという特徴があるためです。</p> <p>なお、国際的にみると、アメリカやスウェーデン等の欧米先進国では、子育て期における就業率低下はみられません。</p>
L G B T	<p>同性愛のLesbian(レズビアン)とGay(ゲイ)、両性愛のBisexual(バイセクシュアル)、出生時に法律的/社会的に定められた自らの性別に違和感を持つTransgender(トランスジェンダー)の総称で、それぞれの頭文字をつなげた略語。</p> <p>日本語ではしばしば、LGBTを含めた性的マイノリティー(性的少数者)全体を指す用語としても使われます。</p> <p>近年は一部の先進企業を中心に、性的指向による差別を禁じる社内規制を設けたり、性的少数者向けの就職説明会を開いたりするなど、LGBT人材が働きやすい職場づくりに取り組む動きも徐々に広がり始めています。</p>
固定的性別役割分担	<p>男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けること。</p> <p>「男は仕事・女は家庭」「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等は固定的な考え方により、男性・女性の役割を決めている例です。</p>
GGI (ジェンダー・ギャップ指数)	<p>経済、教育、保健、政治の各分野ごとに各使用データをウエイト付けして総合値を単純平均して算出するもの。</p> <p>“0”が完全不平等、“1”が完全平等。</p> <p>日本は0.660で、対象国144ヶ国中114位で昨年より3つ下がりました。</p>

用語	意味
ジェンダー	<p>「社会的・文化的に形成された性別」のこと。 人間には生まれつきの生物学的性別(セックス/sex)があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的・文化的に形成された性別」(ジェンダー /gender)とといいます。</p> <p>「社会的・文化的に形成された性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。</p>
ダイバーシティ	<p>「多様性」のこと。性別や国籍、年齢などに関わりなく、多様な個性が力を発揮し共存できる社会のことをダイバーシティ社会とといいます。</p>
配偶者からの暴力	<p>「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律」(平成16年6月2日公布、平成16年12月2日施行)では、配偶者からの暴力を「配偶者からの身体に対する暴力(身体に対する不法な攻撃であって生命又は身体に危害を及ぼすものをいう。)又はこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動(以下「身体に対する暴力等」という。)をいい、配偶者からの身体に対する暴力等を受けた後に、その者が離婚をし、又はその婚姻が取り消された場合にあっては、当該配偶者であった者から引き続き受ける身体に対する暴力等を含むものとする。」と定義しています。</p> <p>なお、内閣府においては、対象範囲に恋人も含むより広い概念として、「夫・パートナーからの暴力」という用語を使用する場合があります。ここで「夫」という言葉を用いているのは、女性が被害者になることが圧倒的に多いからです。</p> <p>ちなみに、一般的に使用されている「ドメスティック・バイオレンス /Domestic Violence」や「DV」は、法令等で明確に定義された言葉ではありません。</p>
ワーク・ライフ・バランス	<p>「仕事と生活の調和」と訳される。</p> <p>近年の日本では、個人のライフスタイルやライフステージに応じた多様な働き方の実現を目指す考え方の意味で用いられる。</p> <p>ワーク・ライフ・バランスを推進する企業では、基本となる意識改革のほか、所定労働時間の削減、年次有給休暇取得の促進、キャリアや能力の開発支援、仕事と育児の両立支援、心身のヘルスケアのような取り組みを行っている。</p>





◆ここで紹介する本は、男女共同



石蔵文信 (1955年生)

夫の言動への不平や不満がストレスとなって妻の体に不調が生じる状態を「夫源病」と命名し、話題を呼ぶ。

また60歳を過ぎて初めて包丁を持つ男性のための「男のええ加減料理」の提唱、自転車をこいで発電しエネルギー源とする可能性を探る「日本原始力発電所協会」の設立など、ジャンルを超えたユニークな活動で知られる。

大阪大学招へい教授

【石蔵先生の気になる著書たち】



なぜ妻は、夫のやることなすこと気に食わないのか

結婚は「一時の気の迷い」!?

夫・妻、どちらの立場からも共感できる。エイリアン妻との共生戦略法や意識改革のアドバイスを参考にしたい一冊。



親を殺したくなったら読む本

夫婦関係のトラブルより複雑な親子関係。『親に疲れた症候群』について考察し、解決策を掲示。親子関係に悩んだら、是非ご一読ください。

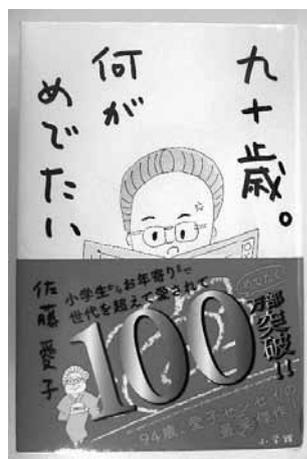


男のええ加減料理

料理が老後の人生を変える!

毎回満員御礼の料理教室を開催する医者が考えた、中高年の男性のための料理の超入門書。

参画プラザ情報コーナーで貸し出しをしています◆



九十歳。何がめでたい 佐藤 愛子

2017年ベストセラーの痛快エッセイ。「思ったことを書いただけ」と、本音でバツサリ。心の声と共感できるエピソードもきっと見つかるはずです。



寂しい生活 稲垣 えみ子

アフロヘアで知られる元朝日新聞記者が、自分自身の「使わない生活」を綴ったエッセイ。何かをなくすことで、今まで見えなかった別の世界を経験します。



いのち愛しむ 人生キッチン 松山 タミ

迷いや悩みがあるとき、この本を開いてみてください。ふと心に触れるタミ先生の「ほんとう」の言葉が、生きる力につながるお守りになるはずです…。



ノンママという生き方 香山 リカ

子どもを持たない人生を選んだ女性たち。ときに悔やみ、ときに寂しい…それぞれの事情、悩みや葛藤を切なく、ときに明るく描かれています。



男女共同参画プラザのインフォメーション

◆出前講座◆

男女共同参画推進のため、講座を希望する市内の教育機関・事業所・自治会等へ講師を派遣します。

DV防止や女性のエンパワーメントなどをテーマとして、身近な男女共同参画についての理解を深めていただく講座です。

講座の内容についてのご相談など、詳しくは男女共同参画プラザにお問い合わせください。



◆奈良県子育て女性就職相談◆

「働きたい」「働き続けたい」お母さんの就職を応援します

〈出張相談〉

日時:毎月第3水曜日 9:00~12:00

場所:生駒市コミュニティセンター

電話:0742-24-1150(予約制)

奈良県子育て女性就職相談窓口

編集部より休刊のお知らせ

生駒市男女共同参画情報誌『VividYou & I』は、第42号をもって休刊することとなりました。

平成9年11月に創刊し、自分らしい生き方が選択できる社会、男女が共に参画していく社会をつくるための情報誌として年2回発行して参りましたが、創刊から20年の実績をもって一定の役割を終えたことにより休刊が決まりました。

なお、今後は市ホームページから随時情報発信を行う予定です。

長きにわたりご愛読くださいました皆さまに、心より厚くお礼申し上げます。

女性のための相談室

女性が抱えている悩み(夫婦、家族、対人関係等)の相談に応じ、自分らしい選択や決定をしていけるように支援しています。

相談専用ダイヤル

☎0743-73-0556

◇一般相談(電話・面接)

火~土曜日の午前9時~午後4時

※面接相談は、要予約

◇法律相談(面接・1人30分間・要予約)

毎月第3水曜日の午後1時~4時

※予約は1週間前から

相談無料・秘密厳守・市民対象

何から話せばいいのかわからない

不安や心配・困りごとを抱えているけれど、何をどこから話せばいいのかわからない

考えがまとまっていなくて、ご自身の状況や気持ち、考え方が整理され、少し心の余裕が生まれるかもしれせん。

ひとりでも悩まずに相談してください。自分の扉を開くために。

生駒市男女共同参画プラザの開館日及び時間

火~日曜日 午前8時30分~午後5時15分

休館日

月曜日及び年末年始(12月27日~1月5日)



生駒市男女共同参画情報誌 第42号 2018年(平成30年)3月発行

編集・発行

生駒市男女共同参画プラザ

〒630-0257 生駒市元町1丁目6番12号 生駒セイセイビル1階

TEL0743-75-0237 FAX0743-73-0555